

授業科目 心理学

【担当教員名】 松本京介	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・肢体・栄養・スポ
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：GIO>】

心理学の諸領域におけるこれまでの研究成果を概観し、日常生活にみられる様々な現象を踏まえながら、人間とは何か、心とはどのようなものかといった問題について考察することを目的とする。

【<学習目標>又は<行動目標：SBO>】

1. 心理学における人間理解の方法、考え方について理解する。
2. 心理学の歴史、研究方法について説明できる。
3. 心理学の各論について要点を理解し、説明できる。
4. 心理的援助としての心理療法について理解し、それぞれについて説明できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	心理学における人間理解（因果論と目的論）	1	講義
2	歴史と方法	2	講義
3	感覚・知覚・認知	3	講義
4	学習	3	講義
5	記憶	3	講義
6	意識・思考・言語	3	講義
7	動機づけ・情動	3	講義
8	発達（ピアジェ・フロイト）	3	講義
9	発達（エリクソン）	3	講義
10	性格・知能	3	講義
11	適応	3	講義
12	心理療法：精神分析的な心理療法	4	講義
13	心理療法：行動療法	4	講義
14	個人と集団	3	講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	心理学1：こころのはたらきを知る	梅本堯夫・大山正・岡本浩一	サイエンス社	1999年 1350円＋税
参考書				
その他の資料	適宜プリントを配布する。			

【評価方法】	【履修上の留意点】
定期試験	多岐に渡る心理学の分野を紹介するため、週によって内容が変化する。
出席状況	心理学に関する総合的な理解を得るためにも、欠席がないようにしてもらいたい。 自己分析に関心のある学生以外は、よく考えてから履修申請すること。